

UZABASE

1Q FY2019
Results



経済情報で、世界を変える

あらゆる経済情報を人とテクノロジーの力で整理・分析・創出することで、人々の生産性を高め、創造性を解放する。私たちは、経済情報で世界中の意思決定を支えるプラットフォームをつくりあげます。

S P E E D A



B2B 向けサービス

企業・業界情報や統計データを
束ねる情報プラットフォーム

NEWS PICKS

B2C 向けサービス

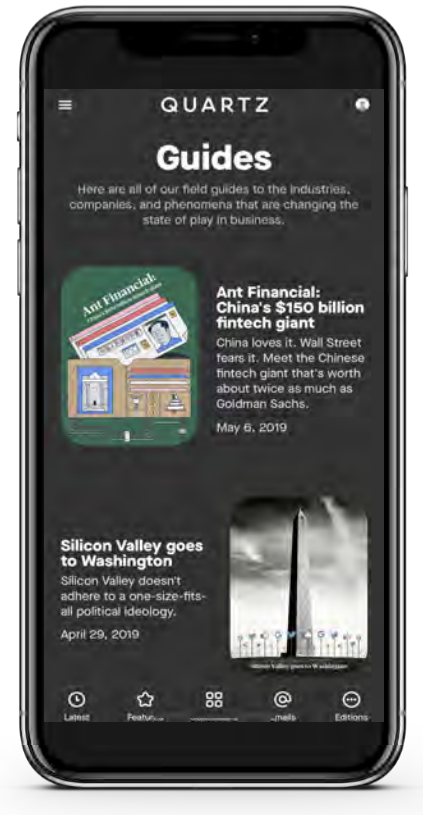
経済ニュースメディア
(日本市場向け)

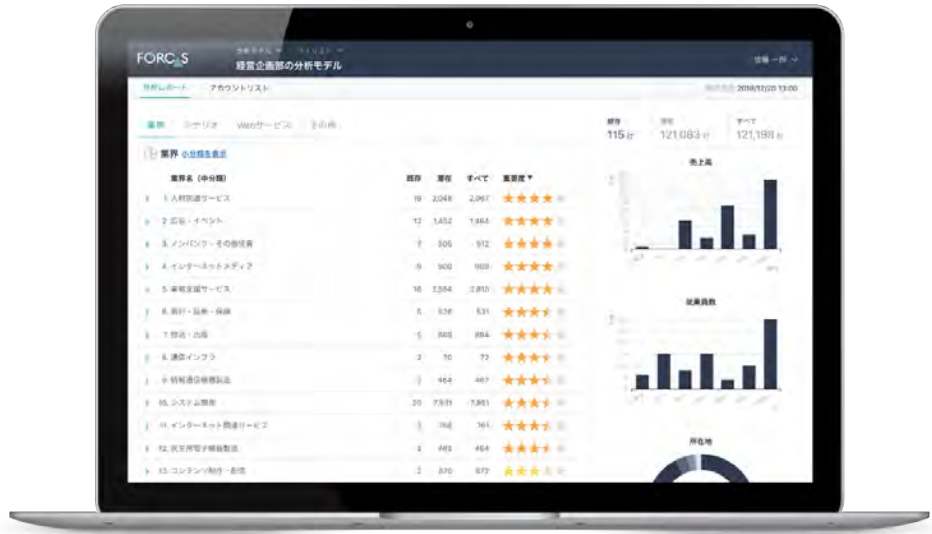


QUARTZ

B2C 向けサービス

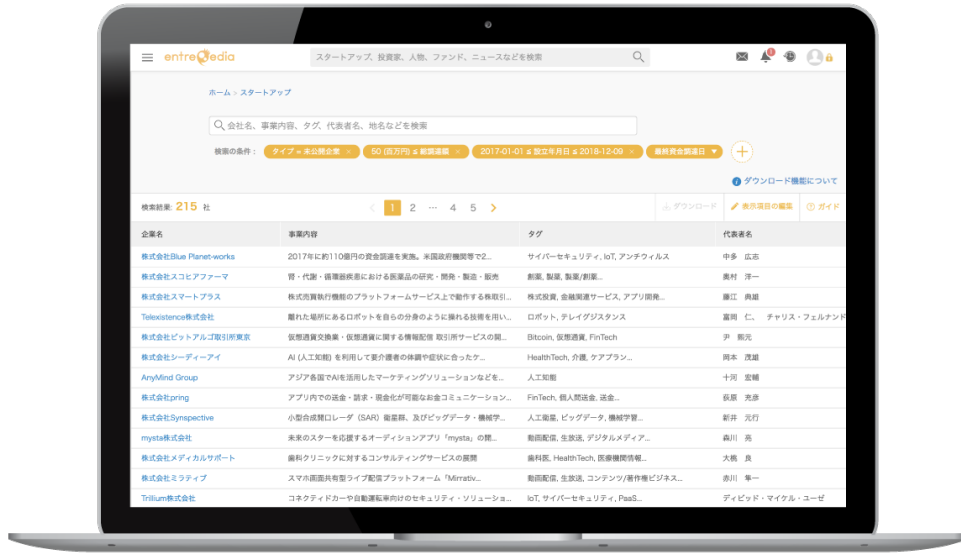
経済ニュースメディア
(米国市場向け)





B2B 向けサービス

**B2Bマーケティング
プラットフォーム**



B2B 向けサービス

日本最大級の スタートアップデータベース

INDEX

01

連結業績ハイライト

02

SPEEDA事業ハイライト

03

NewsPicks事業ハイライト

04

Quartz事業ハイライト

05

その他事業ハイライト

06

APPENDIX

01

UZABASE

連結業績ハイライト

提供サービスにより近いセグメント区分 に変更

従来（～2018年）

セグメント区分	SPEEDA事業	NewsPicks事業
サービス	S P E E D A FORC S entreQedia	NEWS PICKS QUARTZ



新セグメント（2019年～）

セグメント区分	SPEEDA事業	その他事業	NewsPicks事業	Quartz事業
サービス	S P E E D A	FORC S entreQedia	NEWS PICKS	QUARTZ

両既存事業、売上高、利益共に順調

S P E E D A

売上高順調に増加、
利益率向上

NEWS PICKS

売上高、利益
共に大幅増加

新規事業、成長投資を実行中

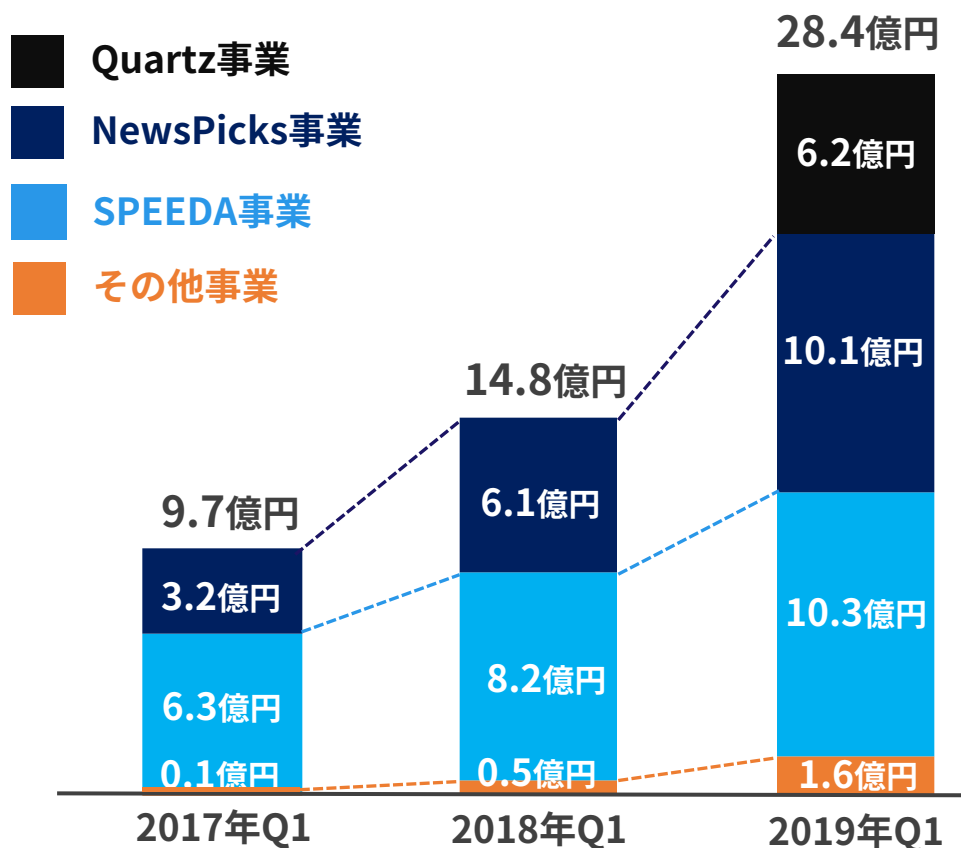
QUARTZ

有料課金事業の
立ち上げに集中

その他事業

売上高大幅増加

高い売上高成長率を達成



前年比

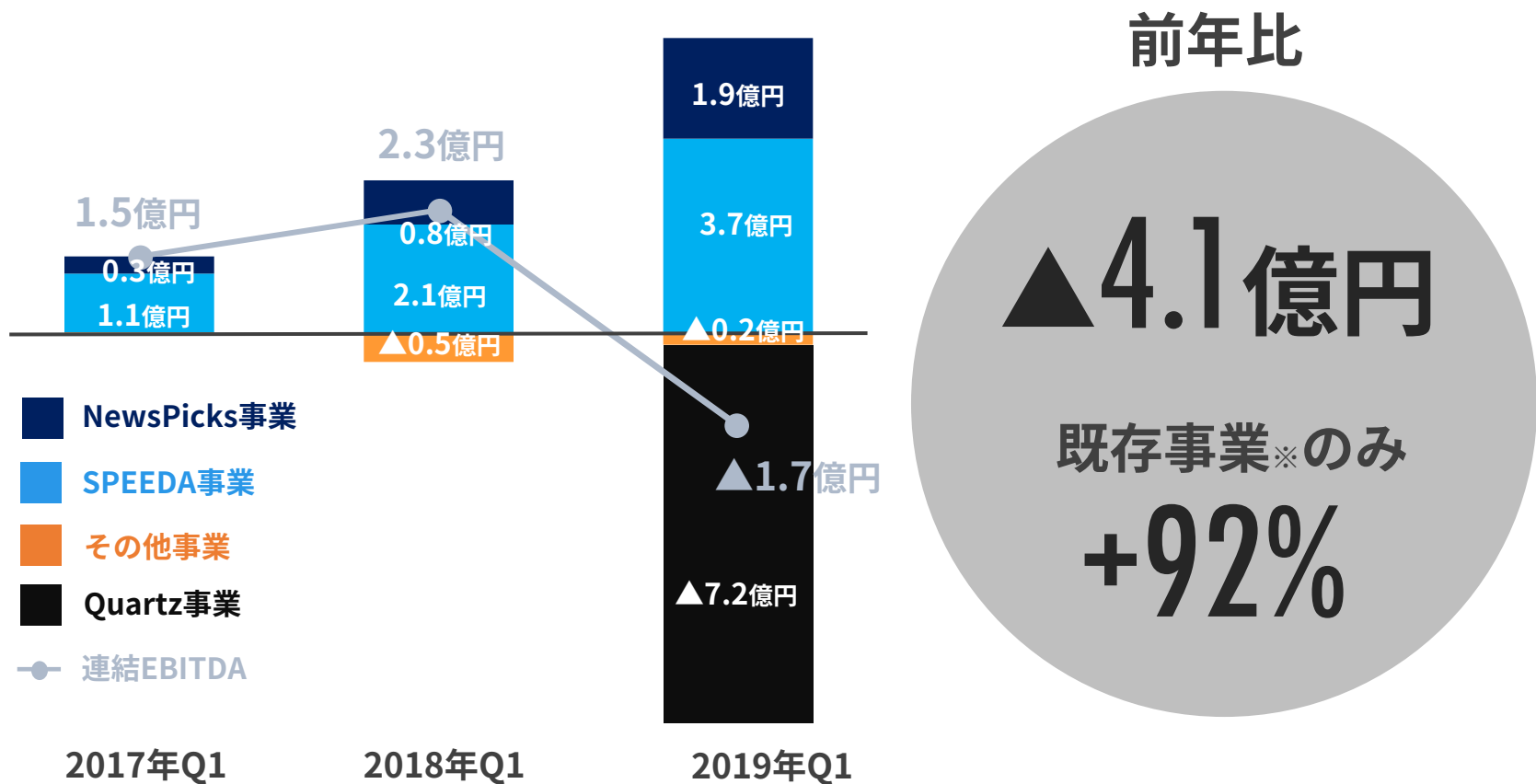
+91%

Quartz除く

+49%

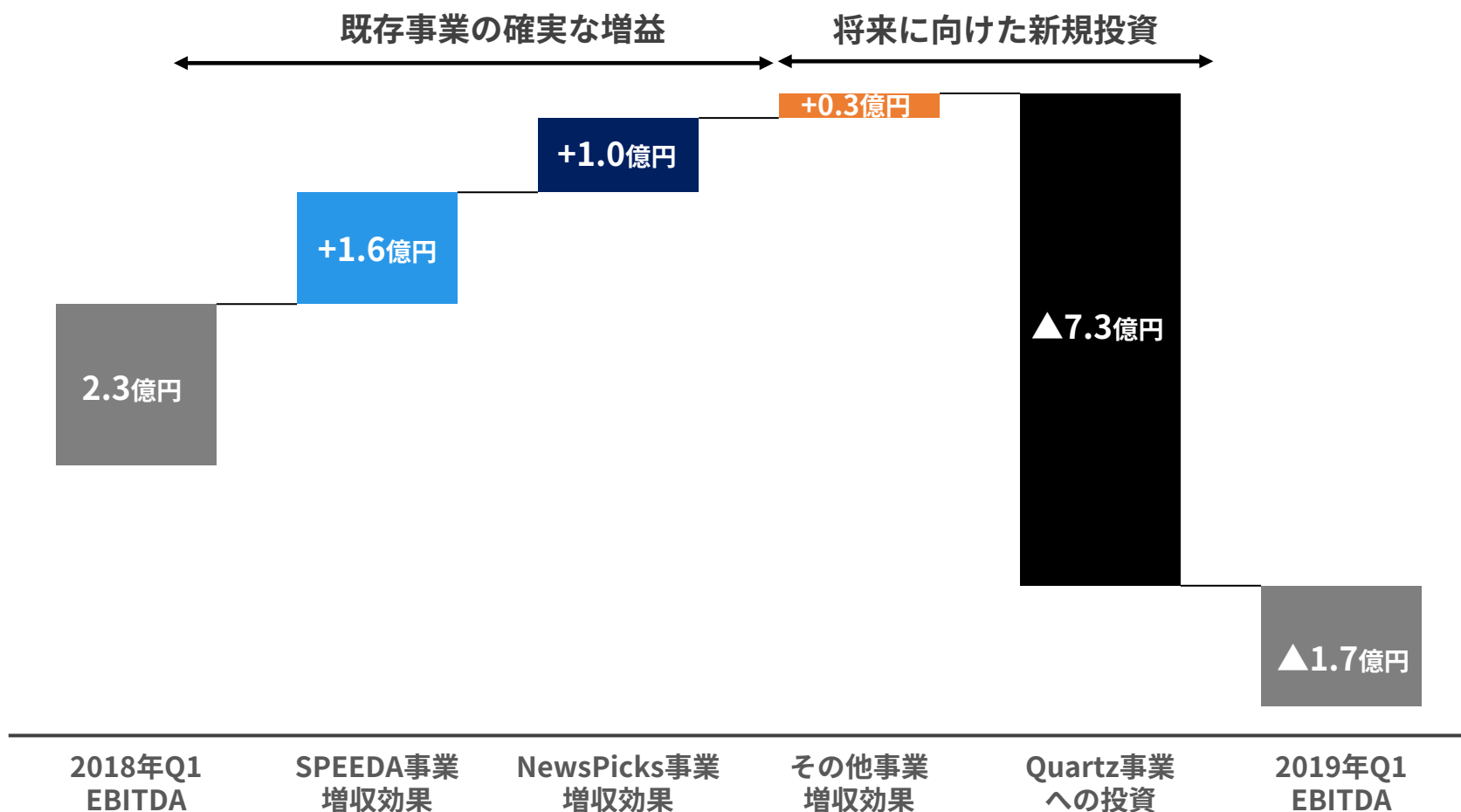
- ※ その他事業は「FORCAS（フォーカス）」「entrepedia（アントレペディア）」の合計です。
- ※ セグメント間の内部売上高を消去しております。
- ※ 金額は切り捨て表記にしております。比率は小数点以下第一位を四捨五入しております。（以下同様）

既存事業のEBITDAは倍増、 Quartzに大きく投資

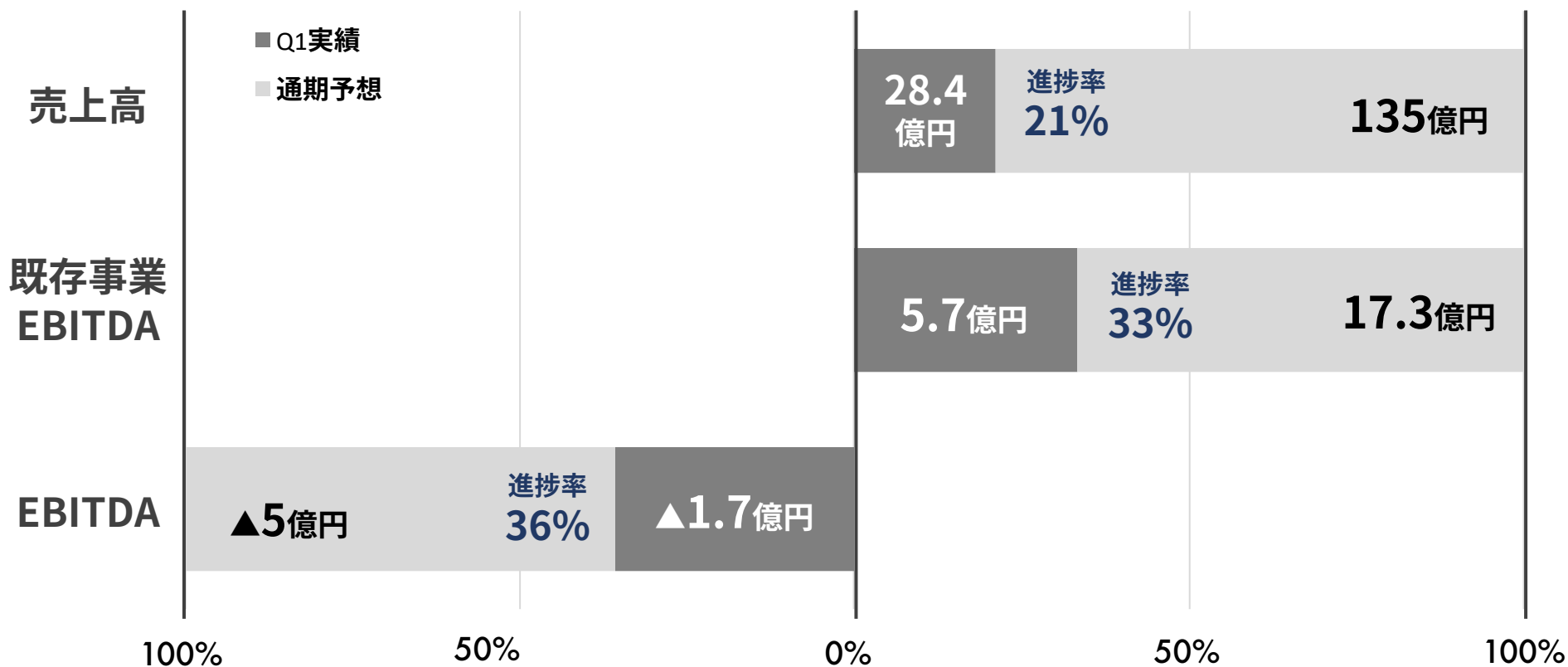


※ 既存事業とは、「SPEEDA事業」と「NewsPicks事業」の合計です。
 ※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 (のれん償却費含む) (以下同様)

既存事業で拡大した利益を 米国に規律を持って投資



売上、EBITDA共に計画に対して 順調に推移



※ 通期予想は2019年2月13日に公表したものです。

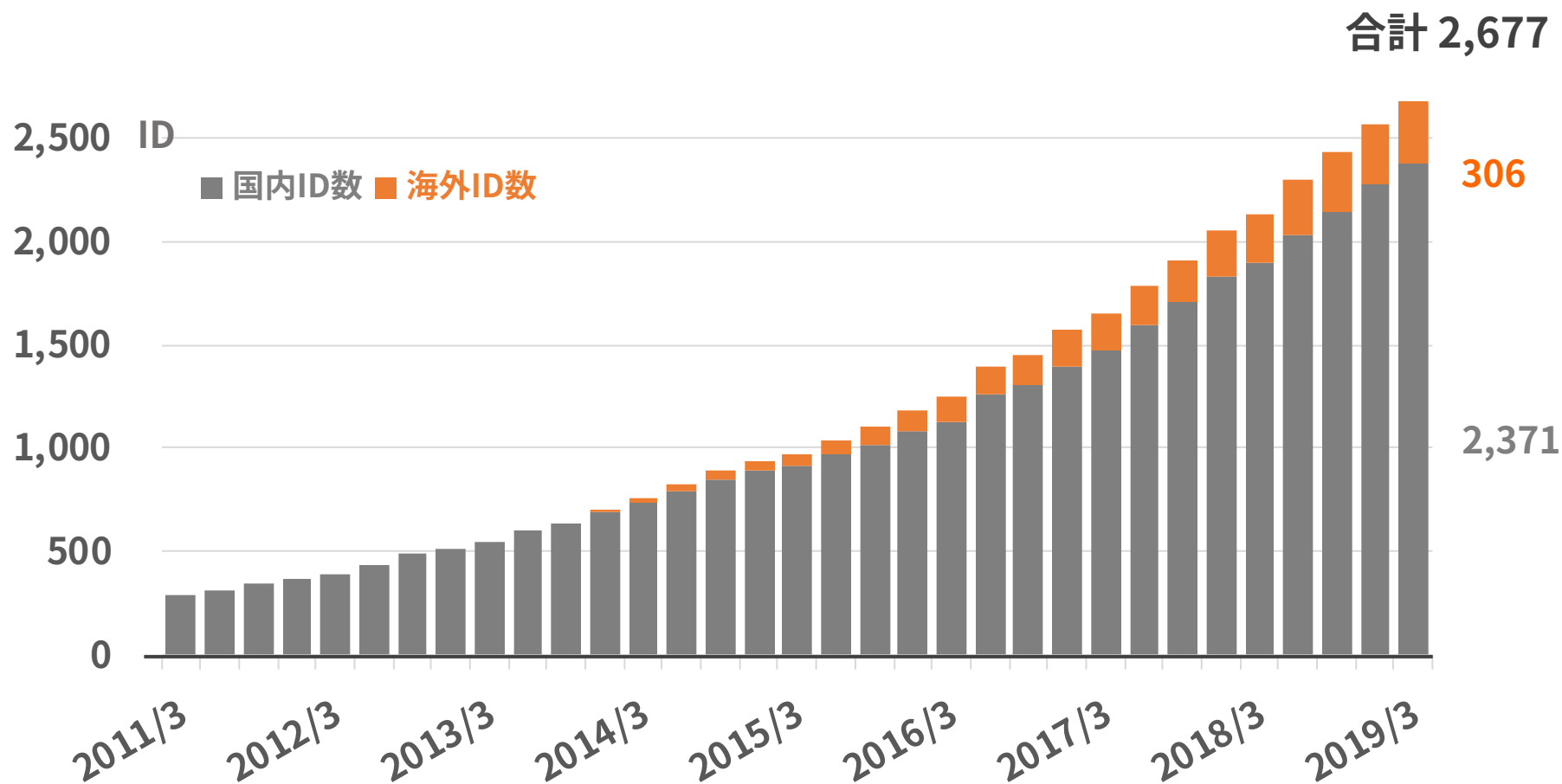
※ 金額は切り捨て表記しております。比率は小数点以下第一位を四捨五入しております。(以下同様)

02

S P E E D A

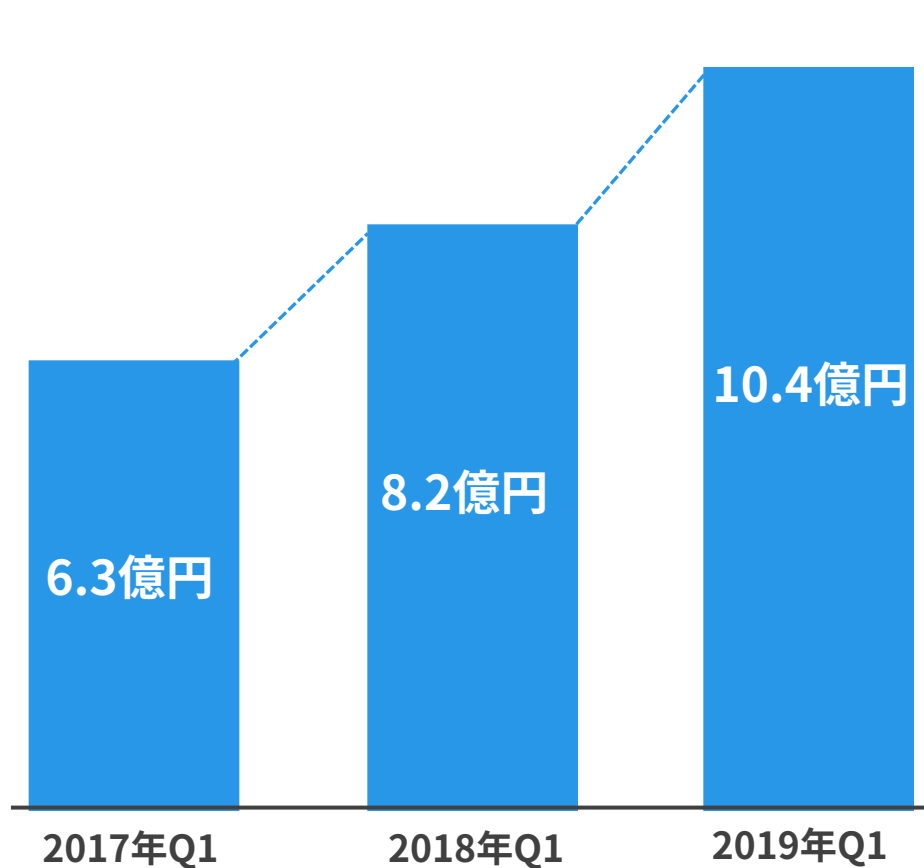
事業ハイライト

契約ID数は引き続き、順調に増加



※ ID数はSPEEDAサービス単独のID数であり、「FORCAS（フォーカス）」「entrepedia（アントレペディア）」のID数は含まれておりません。

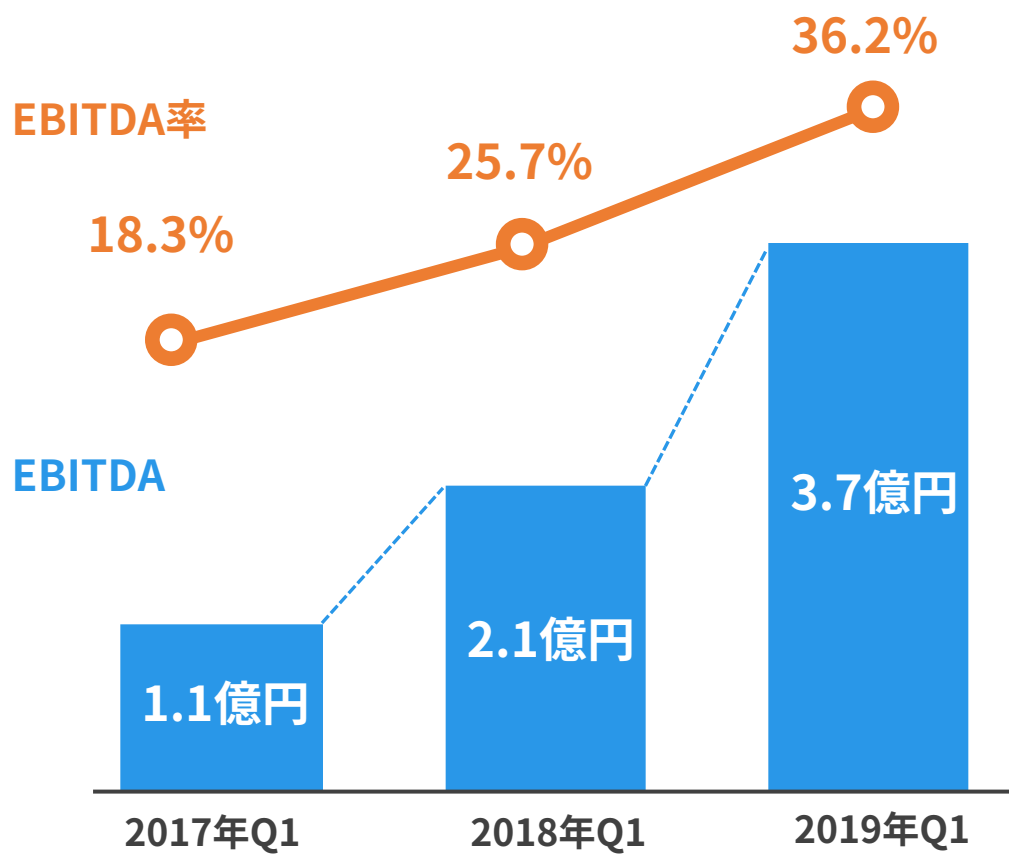
売上高は順調に拡大



前年比

+27%

売上の増加ペース以上にEBITDAは拡大



前年比

+79%

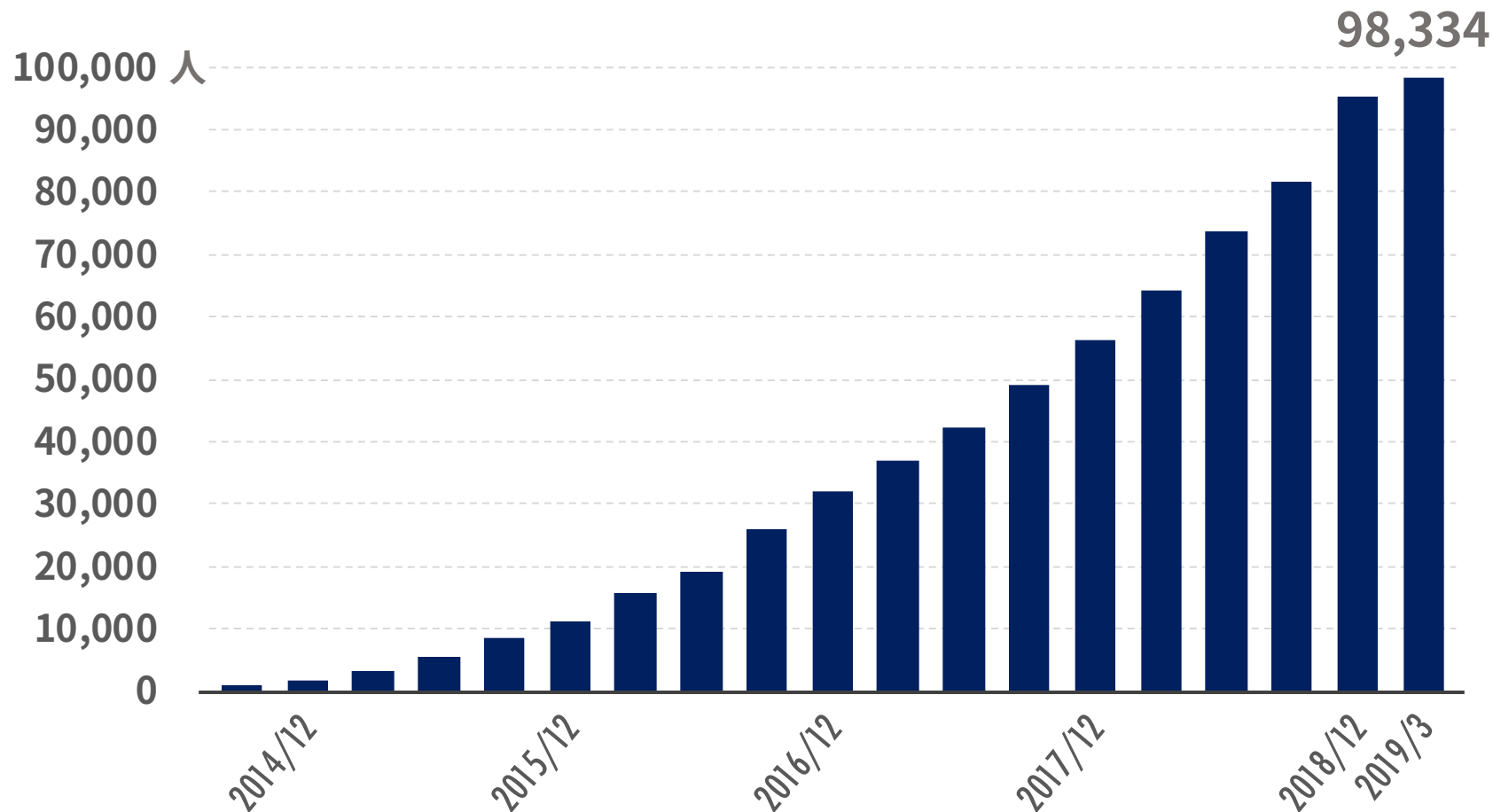
※ 前期までSPEEDA事業に含まれていた新規サービス「FORCAS(フォーカス)」「entrepedia(アントレペディア)」は、セグメント区分変更のため、その他事業として開示しております。

03

NEWS PICKS

事業ハイライト

Q1はQ4からの反動があったものの、 前年比では53%の成長を実現

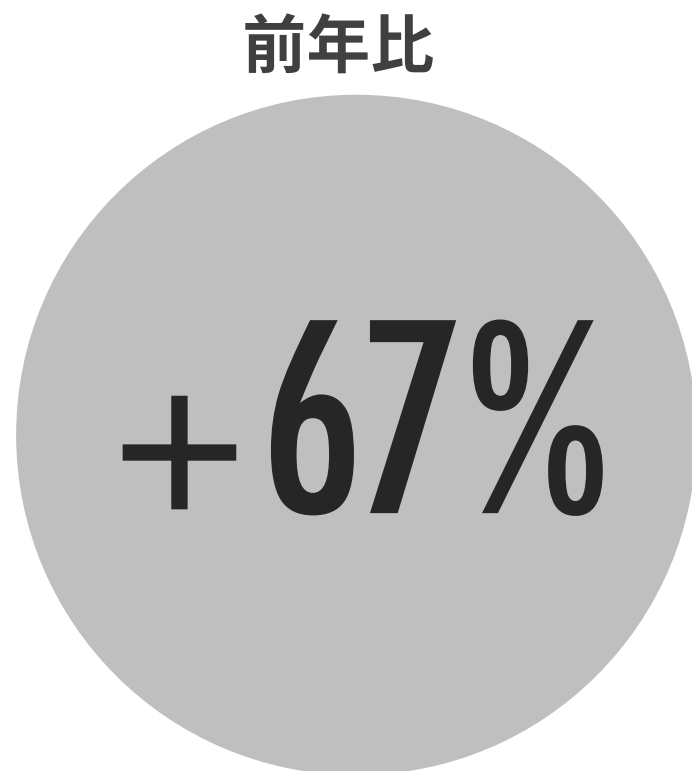
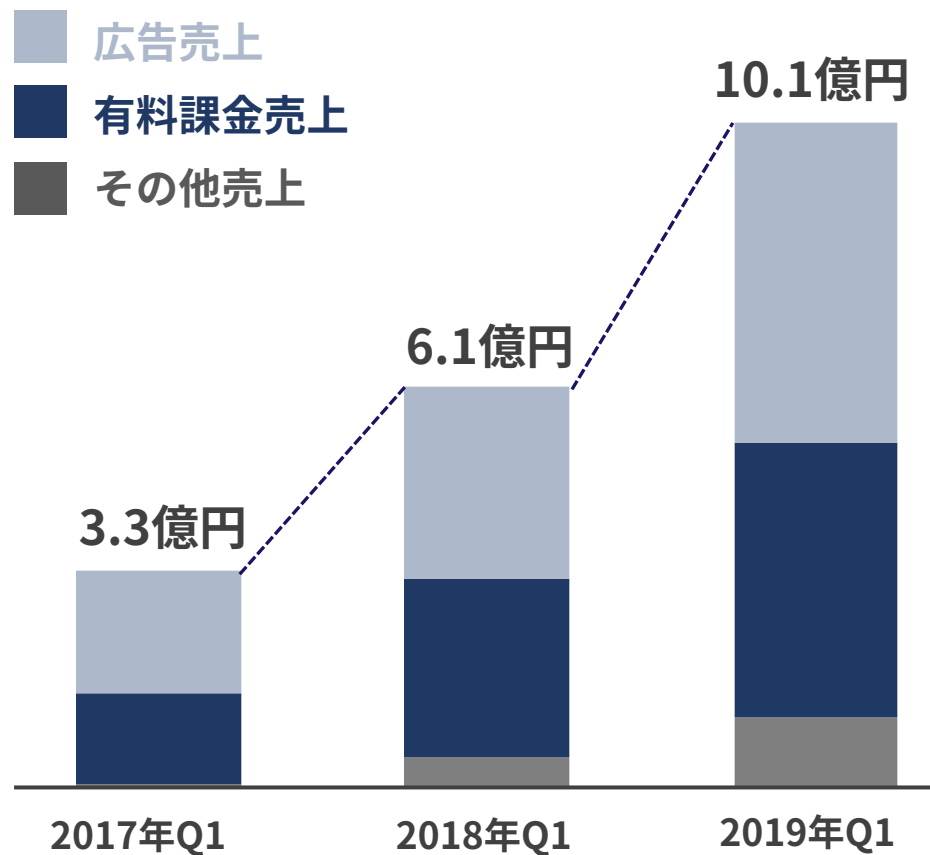


※ 有料会員数は、月額1,400円 (iOS) または1,500円 (iOS以外のプラットフォーム) のプレミアム会員数 (月額500円の学割プラン含む) 及び月額5,000円のアカデミア会員数の合計です。

アカデミア会員向けに新動画サービスMOOCを開始し、計画以上の立ち上がりを見せる。 ARPU（個客単価）の上昇に寄与

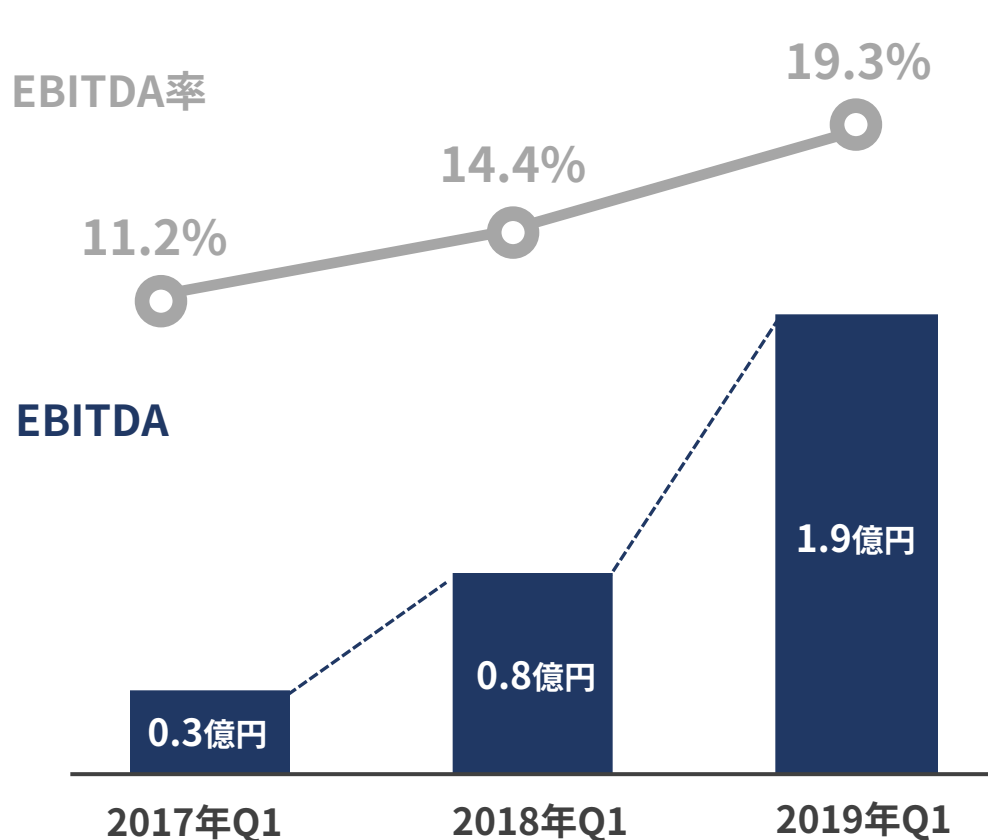


有料課金売上、広告売上共に大幅拡大



※ その他売上は、主にコンテンツの外部販売等です。

EBITDAは倍増。SPEEDAに次ぐ 収益貢献事業に



前年比

+124%

04

QUARTZ

事業ハイライト

今年の戦略
既存事業は収益化、新規事業へ投資を
集中させる

既存事業

広告・
ソリューション



黒字化

新規事業

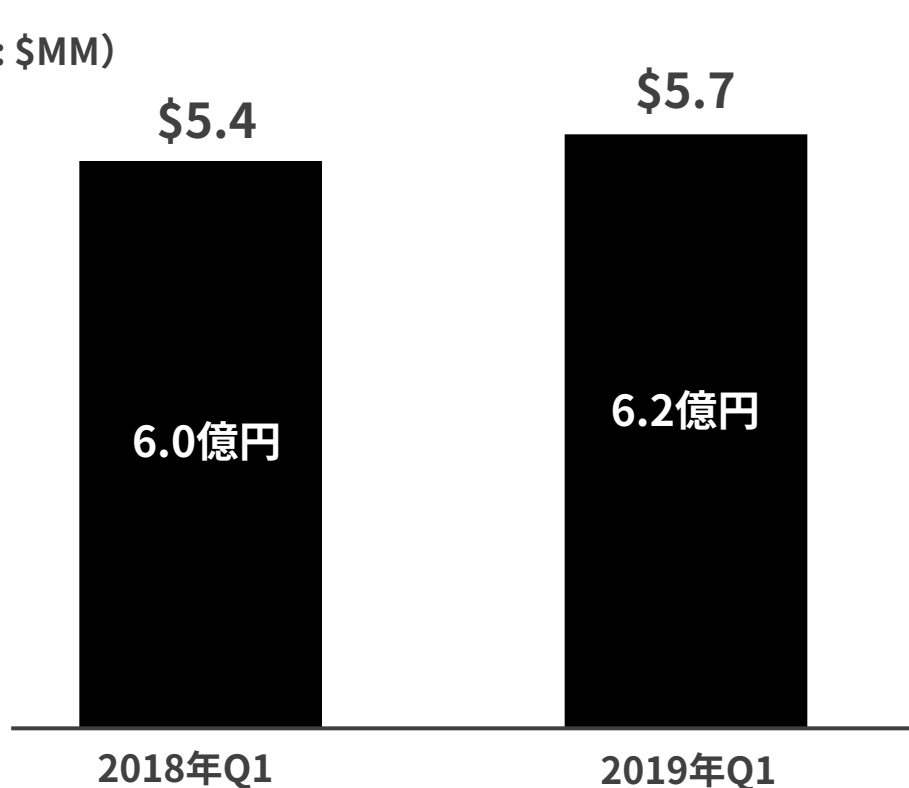
有料課金



投資 (赤字)

Q1の広告売上は前年比微増

(単位: \$MM)



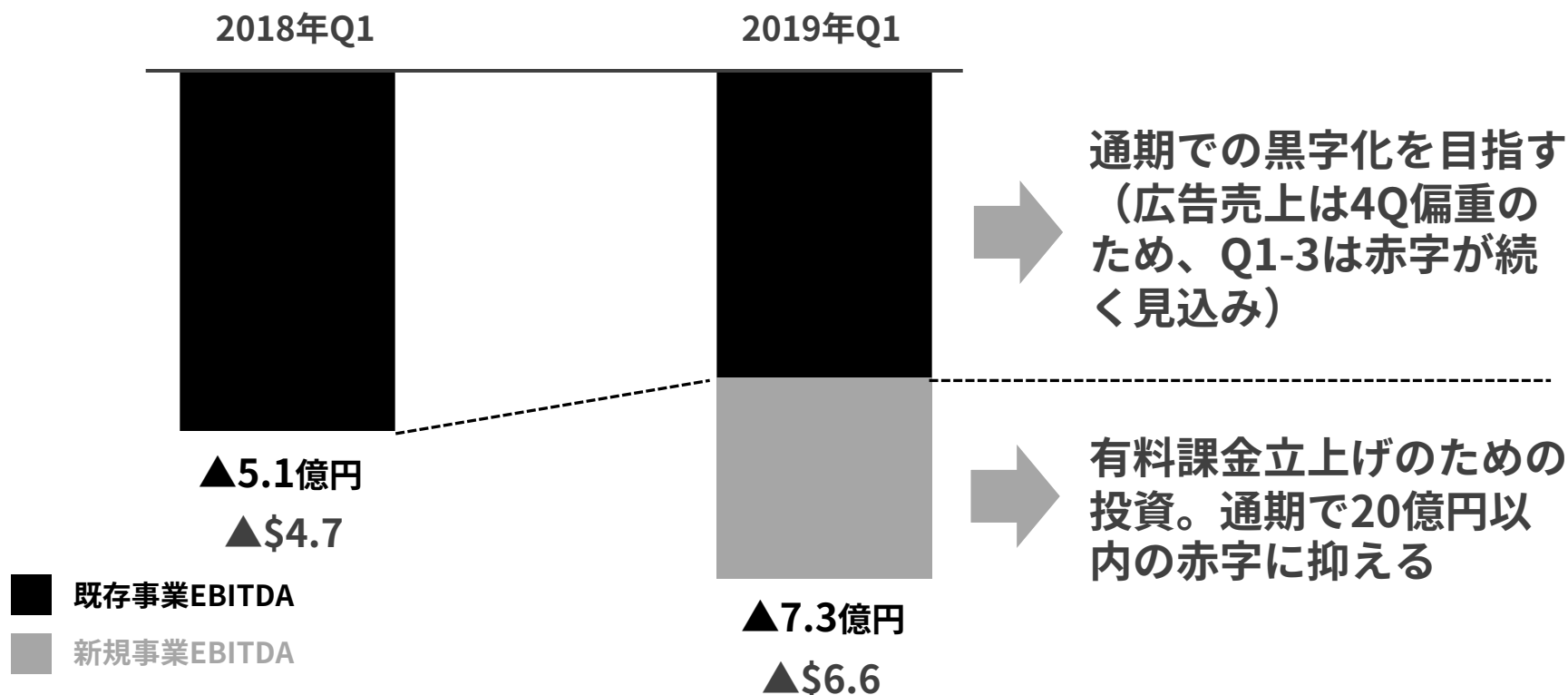
前年比

+5%

- ※ 2018年Q1は買収前の業績であり、未監査
- ※ 2018年Q1、2019年Q1共に2019年1-3月の平均レート1\$=110.21円で換算

既存事業を筋肉質にすると共に 新規事業への投資を実行

(単位: \$MM)



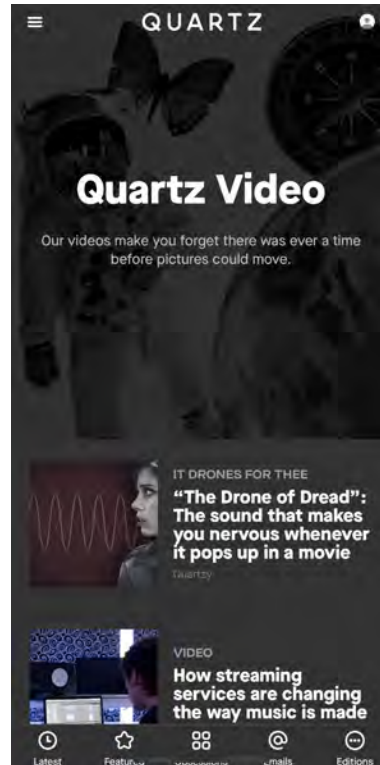
- ※ 2018年Q1は買収前の業績であり、未監査
- ※ 2018年Q1、2019年Q1共に2019年1-3月の平均レート1\$=110.21円で換算

有料課金事業立上げのためコンテンツに投資。 今期末から有料会員数を公表予定

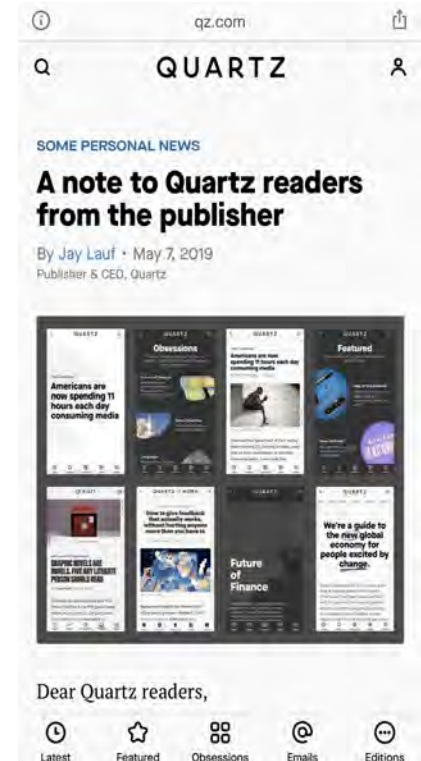
テーマを掘り下げた
特集記事



CEOへのトップ
ビデオインタビュー



メーターペイウォールを導入し全ての記事を有料課金対象に



05

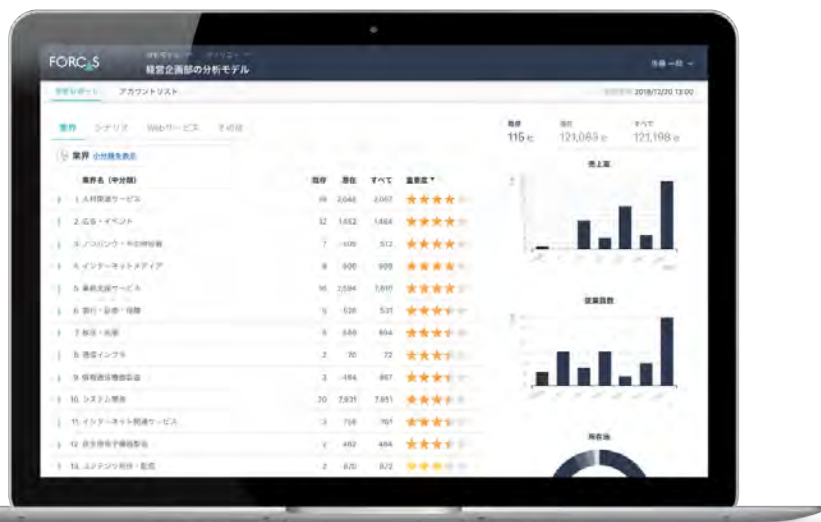
その他事業ハイライト

データ分析をもとに効率的なマーケティング を可能にするプラットフォーム

FORC S

戦略的なB2Bマーケティングである
ABM (Account Based Marketing) の実
行を強力にサポートするマーケティングプ
ラットフォーム

データ分析をもとにターゲット顧客を特定
し、SFAやMAなどの外部システムとも連
携した、効果的なマーケティング・営業施
策の立案と実行を可能にするサービス



- ※ SFA (Sales Force Automation) : 営業活動における情報をデータ化、分析することができる営業支援システム
- ※ MA (Marketing Automation) : マーケティングの各プロセスにおけるアクションを自動化するツール

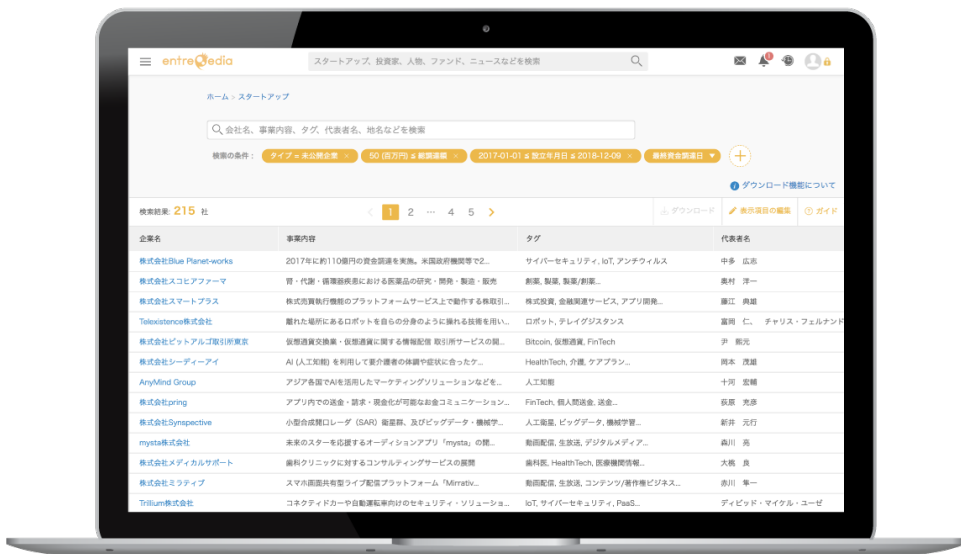
日本最大級のスタートアップ データベース



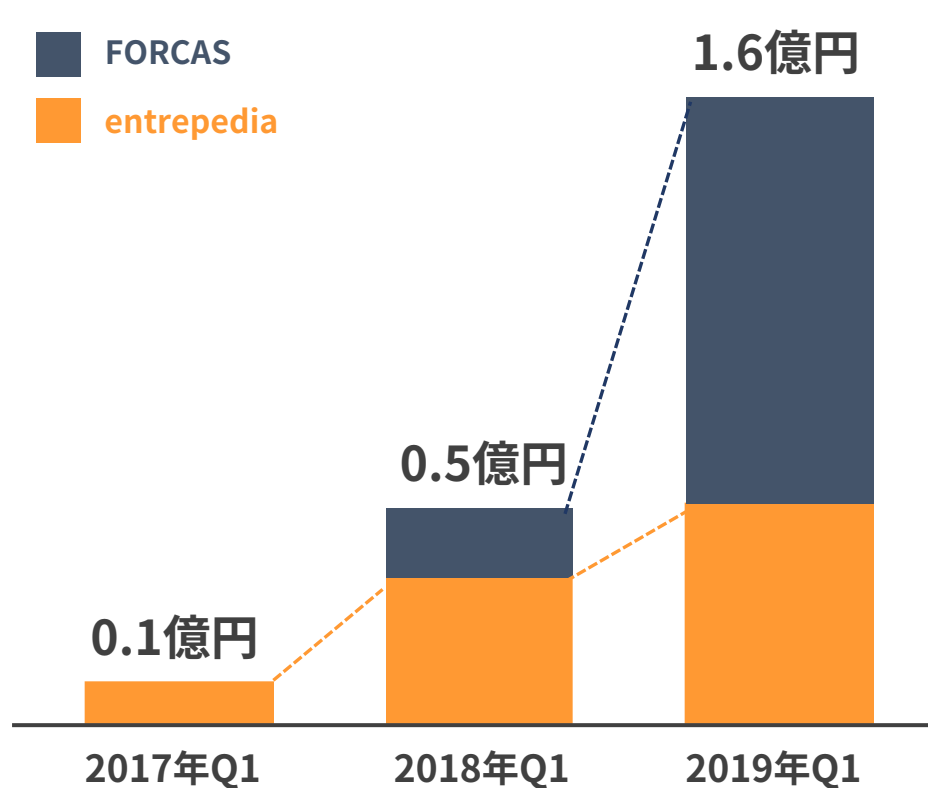
2017年1月買収により子会社化

1万社を超えるスタートアップ企業の情報を保有し、ファイナンス情報からニュースまで、ワンストップで調査可能

豊富なデータでスタートアップのトレンドや事業領域に関連する業界マップなどを検索することもできるサービス

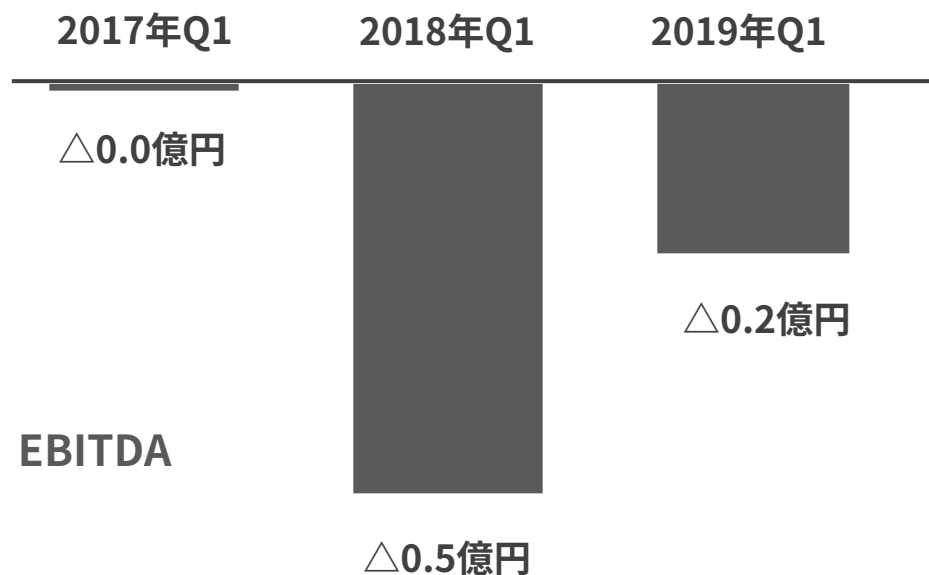


FORCASが売上の大幅な拡大を牽引



売上増に伴い、赤字幅は縮小。 更なる拡大に向け成長投資を実行中

前年比



06

UZABASE
APPENDIX

連結PL実績

(単位：百万円)	2017Q1	2018Q1	2019Q1
売上高	973	1,488	2,847
売上高成長率	47.7%	52.9%	91.3%
SPEEDA事業	632	820	1,037
NewsPicks事業	329	611	1,017
Quartz事業	—	—	629
その他事業	10	56	162
EBITDA	150	238	△179
EBITDA率	15.5%	16.1%	△6.3%
営業利益	140	226	△380
営業利益率	14.4%	15.2%	△13.4%
経常利益	134	167	△395
経常利益率	13.8%	11.2%	△13.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	121	117	△296
親会社株主に帰属する四半期純利益率	12.5%	7.9%	△10.4%
SPEEDA 期末ID数	1,652ID	2,135ID	2,677ID
NewsPicks 有料会員数	36,990人	64,336人	98,334人

※セグメント間の内部売上高を消去しております。

セグメント情報 (2019Q1)

(金額単位：百万円)	SPEEDA 事業	NewsPicks 事業	Quartz 事業	その他 事業	合計	調整額	連結
売上高	1,041	1,019	629	163	2,853	△6	2,847
外部顧客への売上高	1,037	1,017	629	162	2,847	—	2,847
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	2	0	0	6	△6	—
セグメント利益	355	190	△899	△26	△379	△1	△380
利益率	34.1%	18.7%	—	—	—	—	—
EBITDA (※)	376	197	△730	△22	△178	△1	△179
EBITDA率	36.2%	19.3%	—	—	—	—	—
従業員数	216	110	212	45			

※ セグメント利益の調整額△1百万円はセグメント間の取引消去等によるものです。

連結BS増減比較

(金額単位：百万円)	2018末	2019Q1末	増減比較
流動資産	8,592	7,700	△891
現金及び預金	5,725	5,512	△213
固定資産	10,211	10,082	△129
資産合計	18,804	17,783	△1,020
流動負債	3,566	3,348	△218
固定負債	8,920	8,726	△194
負債合計	12,487	12,075	△412
(有利子負債)	9,574	9,395	△179
純資産合計	6,316	5,707	△608

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度（2018末連結BS）については遡って適用した後の数値となっております。

UZABASE

経済情報で、世界を変える

決算情報の詳細は『第1四半期決算短信』及び『第1四半期報告書』をご確認ください。

免責事項

当資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

当資料に記載された情報や将来の見通しは、作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実性を含んでおります。今後、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

UZABASE

2019年5月14日